

利用客の安全確保を訴える

6両除く全列車のワンマン運転を実施



チラシを受け取る乗降客

チラシ配布行動は、空港アクセス鉄道がJRと共有する名取・南仙台・長町の各駅頭において、通勤・通学の利用者が多い夕方時間帯で取り組まれ、各駅五〇〇枚のチラシを配布した。チラシの内容は、ベビー

警鐘鳴らすドアはさみ事故

宮城県支部は七月十七日、仙台支社が六月一日から実施した6両を除く全列車のワンマン運転に対し、利用客の安全に不安があるとの立場で宣伝行動を行った。

カー挟まり20メートル走行など、首都圏での度重なるドアはさみ事故例や、「起動後に旅客がぶつかっても責任なし」との交渉の内容、またワンマン運転実施後に起きた問題点など。

チラシ配布した組合員から「アクセス線で6両以外の車掌不在を知っているか」との呼びかけに、乗降客はチラシを受取り興味深く読んでいた。

各地で組織拡大続く

七月十七日、東京総合車両センター（大井工場支部）の主任運転士・平山陽介さ

ら加入である。仙台においても国労への加入・復帰の取り組みを更に強化し組織拡大を図ろう。



六才の青年が東労組を脱退し、国労に加入したが、それに続いての国

先に中野電車区において六月三十日、二八才の青年が、そして七月一日には二

被告七名全てに対し、最長懲役二年（執行猶予四年）、最短懲役一年（執行猶予三年）の有罪判決が示された。

七月十七日東京地裁にて示された。

和電車区事件」の判決が、更により七月三十一日、退職強要を行ったとして裁判を起こされていた、いわゆる「浦

浦和事件有罪判決

二〇〇一年二月二十八日、

東労組組合員のY氏に対して強制的に組合を脱退させ、

仲間の動き

地域間異動戻り

◆佐々木 芳則氏
六月二十七日付

新宿駅・小牛田運輸区

◆横山 進一氏
六月二十七日付

国分寺駅・仙台駅

◆野崎 文雄氏
七月十日付

横浜駅・仙台駅

◆伊藤 英雄氏
七月十六日付

馬喰町駅・多賀城駅

六月二十一日、東京都墨田

区にある。

この組織の結成宣言には「松崎前顧問を『創始者』と崇めその目的を松崎前顧問を守ることに歪曲した」「横領疑惑などの真相究明を求める役員・組合員に対し『文句があるのなら組合を出て行け』役員を辞任しろ」「組合員として認めない」「横領な

東労組組合員ら 新労組を結成！

（千葉）、書記長には小林氏（高崎）が就任した。

新労組立ち上げの背景には東労組の実権を握っている革マル派内における利権を巡る主導権争いと、七月一

七日、東京地裁で「浦和電車区脱退・退職強要事件」の判決を想定し（有罪判決。上記記事参照）、この間会社施策に全面的に協力する中で、不團結要素が拡大し、内部矛盾が一層深刻化している

721系導入に伴う苦情 磐越西線 2両運転

減車による混雑を解消せよ

磐越西線では、会津若松・郡山間の列車が七月一日より、455系から719系に車種変更されたが、同時に3両から2両へと減車になった。

この減車に伴い車内が混雑し、乗客から苦情が多く出ている。

地方本部が集約した乗客の苦情の内容は「若松から立っている。定期を解約してバス通勤に変える（NTT社員A）。」「朝早いのです、これまでは車中で食事をしていた。立っては食べられないし、化粧も出来ない



い（会津若松から乗車する婦人）。」「席がなく床に座っている（猪俣・老婦）。」「NTTの部長が乗り合わせているが、この状態では郡山への通勤者五十名位をバス通勤に変更すると言っている（NTT社員B）。」「客が金を払って立っているのに、車掌は車内に来ないで座っている（喜久田・主婦）。※車内に入ること

も出来ないほど混雑」など。JR仙台支社は719系車両を導入するにあたって「もっと快適・もっと便利」

お詫と訂正

国労せんだい二四九八号で一面上部本文記事で七月四日とあるは六月四日です。また二面囲み記事の期日が一部抜けていました。正しくは六月一八日、七月一九日です。ここに訂正お詫び致します。



痛であり、このチラシに対しても苦情、怒りの声があると聞く。

JR仙台支社は乗客の声を真摯に受け止め、混雑を緩和しバスへの客離れを防止するために、速やかに2両編成を3両編成へ戻すべきである。

今後の日程

- 八月二日～三日 定期全国大会
- 八月三十一日～九月一日 東日本大会
- 九月二九日～三十日 仙台地方大会
- (仙台市・茂庭荘)

夏季手当低額回答へ不満 夏季手当一・九ヶ月の回答

貨物宮城分会「ユース」「国労かも宮城」より抜粋

JR貨物会社は六月二二日、二〇〇七年度夏季手当について「基準内賃金の一・九ヶ月分、七月四日支払い」の低額回答を行った。

組合は「回答は、貨物会社における全組合が二・六ヶ月以上の要求を掲げる中、社員・家族の『厳しい生活を何とかして改善したい』との切実な思いを真つ向から否定するものである」とし「六期連続黒字決算、昨年度決算における二一億円の利益剰余金を積み増した事実、そして、この間の会社幹部の言動を踏まえれば、

本日の低額回答は、到底

納得できるものではない」とし「再検討・再回答」を強く求めた。

これに対して会社側は、事業計画との収入乖離、鉄道事業部門の赤字、昨年度の経常利益に匹敵する承継特例の延長措置など「利益剰余金を積み増したことは事実であるが、

一方で膨大な設備投資により、長期債務は一七〇〇億程度まで拡大している」とし「貨物会社の置かれた状況から判断



断をしたものであり、最終回答である」との姿勢に終始した。

組合は「極めて不満の残る回答であり、NS二〇〇七計画の仕上げの年として社員に奮起を求めても、社員・家族は落胆するものでしかない」とし、扱いは「持ち帰り検討」として交渉を終了した。

分会はこの間、①ハガキ、ジャンボハガキ、FAX行動②チラシ配布③六・八貨物総行動に参加。また地方本部は夏季低額回答に抗議する宮城県集会を六月一九日、一八時三〇分より宮城野駅北門で開催した。集会参加者約六〇名(分会二二名)

組合は、六月二二日正午、社員・家族の切実な要求、厳しい生活実態からは極めて不満の残る回答であるが、妥結することとなった。

お知らせ

国労会館建設資金返済業務の取り扱い変更について

国労会館建設資金返済業務は1999年度末償還期限以降、(財)国労会館仙台事業部で取り扱いを行ってきたところですが、

このたび返済業務が一定の整理を見たこと等から、(財)国労会館仙台事業部で取り扱ってきた業務の残りについて、国労仙台地方本部で引き受けることになりました。

つきましては、今後の国労会館建設資金返済請求については下記に請求をしてください。

記

住所 〒984-0015 仙台市若林区新寺一丁目4-31

名称 国鉄労働組合 仙台地方本部

担当係 岡崎

連絡先 TEL 02-29374600 FAX 02-29974325

請求方法

所定の請求書に必要事項を記載の上「国労会館建設資金受領之證」とあわせて提出してください。

